

稲沢市内における身近な事件の発生状況

令和7年12月末時点（暫定値）

稲沢警察署 0587-32-0110

事件（被害）内容	発生件数（前年同月比）	犯行の手口	防犯対策例
①住宅等に侵入される被害  	114件（+49）	 令和7年中、出店荒し被害が37件、空き巣被害が35件  「空き巣」とは、家人等が不在の住宅に侵入し、金品を窃取する犯行手口です。	  CPマークのついた窓ガラスの導入や、窓ガラスに補助錠を設置するなどして家屋の防犯性能を向上 
②車載品の盗難被害  	36件（+6）	 令和7年中、約8割が 無施錠 での被害  車内に置かれた金品等を犯人は狙っています。	    車内に金品を置いて離れない  防犯ブザーの設置、防カメ等設置の駐車場への駐車
③車両部品の盗難被害  	23件（-6）	 令和7年中、ナンバープレート、タイヤ等が被害  盗まれたナンバーは別の犯行に使用される可能性があります。	  ナンバープレート盗難防止ネジ の取付け、交換後のタイヤ等は施錠設備のある倉庫等に保管 
④自動車の盗難被害  	24件（+3）	 令和7年中、ランクル（プラド含む）、クラウン、プリウス等が被害  県下ではランクル（プラド含む）、プリウス、アルファード等が多く被害に遭っています。	  純正+αのセキュリティを複数対策（ハンドルロック、GPS等の追跡装置、イモビの追加） 
⑤自転車の盗難被害   	184件（-35）	 令和7年中、133件（約7割）が 無施錠 での被害  約5割が駅駐輪場の被害、自宅や店舗駐輪場等においても被害が発生しています。	   自宅でも 施錠 、 ソーロック の実施、防犯カメラが設置されている駐輪場等を利用 
⑥振り込め等の特殊詐欺   	24件（+4） （令和6年発生総数20件） （令和5年発生総数16件） （令和4年発生総数7件）	 令和7年中、警察官、息子等を騙る詐欺、サポート詐欺等が発生  息子を騙る手口、キャッシュカードを受け取りに来る手口、還付金名目など様々な手口に注意	   留守番電話設定 の活用、 防犯機能付電話 の設置（詐欺の約8割が自宅固定電話への架電） 

備考1：令和6年の稲沢署管内刑法犯総認知件数826件（-49）、備考2：令和7年12月末時点の刑法犯総認知件数898件（+73）

過去5年間の交通事故分析結果



令和2年～令和6年までのデータに基づく、交通事故分析システムによる分析結果です。

分析結果

- ・人身事故は南大通り周辺で多発
- ・死亡事故は市内全域で発生
- ・死者の約7割が高齢者
- ・死亡事故の約7割が交差点で発生



令和7年の発生状況

12月末時点（ ）内は前年同月比

		稲沢署管内	
		月間	年間
人身 (人)	死亡	0 (±0)	1 (-1)
	重傷	0 (-5)	24 (+6)
	軽傷	36 (-5)	415 (+70)
	合計	36 (-10)	440 (+75)
物損 (件)		345 (+2)	3877 (+34)

備考 令和6年の稲沢署管内
死亡事故者数2名

人身事故多発時間



- ・ 7時～8時
- ・ 17時～18時

人身事故多発地域



梓内

死亡事故発生場所



印地点

事故防止のポイント



【ドライバー】

- ・ 早めのライト点灯、ハイビームの活用
- ・ 「かもしれない」運転の心掛け



【自転車】

- ・ 一時停止、安全確認の徹底
- ・ ヘルメットの着用



【歩行者】

- ・ 無理な横断をしない
- ・ 明るい服装、反射材の活用



交通違反を犯さないことが、
交通事故の防止につながります。



横断歩行者妨害



一時不停止



信号無視



自転車の違反

